

## アフリカ産業戦略勉強会（企画書）

2009年1月14日  
GRIPS 開発フォーラム

### 1. 趣旨：TICAD IV（成長の加速化支援）の実施に向けた知的貢献

近年、アフリカ経済の成長を背景に、産業開発支援への関心が高まっており、TICAD IVも「横浜行動計画」のひとつとして、成長戦略や産業戦略策定支援を掲げている。GRIPS 開発フォーラム(GDF)においても、2007年以降、アフリカ数カ国の産業戦略を対象とする調査研究、成長支援の具体化に向けた提言策定や各種セミナーを実施してきた。本勉強会においては、実務へのインプリケーションを念頭におき、産業戦略に関心の高いアフリカ諸国の事例研究、国際的な潮流や主要ドナーのアプローチの分析等を通し、日本が成長の加速化支援を実施する際にとるべき行動・アプローチについて国内関係者間の理解を深めることをめざす。併せて、関係者間の知的ネットワークの構築を図る。

### 2. 運営

- (1) 頻度：1回/月程度、時間は1時間半（平日18時半～20時）を予定
- (2) 開催場所：GRIPS
- (3) 方法：ウェブサイト上にテーマ毎の文献を事前にアップし、参加者と共有。当日は、事務局・参加者からのキックオフおよび問題提起（30分）+ 議論・意見交換（60分）。配布資料および議論の概要はウェブサイト上に掲載。
- (4) 参加者：アフリカ研究者に限定せず、アフリカの産業戦略、産業開発に関心・知見のある実務者/研究者/学生を想定（いずれも個人資格での参加）。
- (5) 言語：日本語（但し、特別セッションとして在京アフリカ大使やアフリカ人研究者等を招待する会合を企画する場合には英語を使用）
- (6) 事務局：GDF（幹事：大野健一、大野泉、上江洲佐代子 / 連絡担当：岩橋美智子）

### 3. テーマ

テーマ設定については、参加者の提案等を含めながら順次取り上げることとするが、基本的には、GDFが2008年8月に策定した「新しいアフリカ成長支援イニシアティブの提言」中の「日本の関与のための4つのエントリーポイント（政策対話にもとづく具体的な産業支援、開発戦略の共同起草と援助や民間投資の動員、インフラ整備を核とした産業・地域開発支援、日系企業の投資案件を前提とした産業・地域開発支援やCSR）」に沿うこととする。

\* キーワードとしては、成長戦略、産業戦略、インフラ整備、回廊開発、民間セクター開発、クラスターやバリュー・チェーン、品質管理・生産性向上、等が挙げられる。

- (1) 第1回テーマ「産業戦略と新たな開発パラダイム：エチオピアの事例」  
日時：2009年1月27日（火）18時半～20時（予定）
- (2) 第2回以降のテーマ（暫定） 各地域（アジア、アフリカ、中南米）における開発回廊の経験

以上